

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	・重度化が進む中で家族との話し合いを重ねていくが、看取りへの理解と家族への協力が得られない事がある。段階を得ながら家族との話し合いの進め方を考えていく必要がある	・終末期への指針とマニュアルを作成し、ホームと家族の間で終末期に対する考え方を共有する	・入所時に看取りの説明はしているが、面会の際に少しずつ家族の考え方を把握していき、ホームと家族との共有を図っていく ・指針とマニュアルを作成する。話し合いの内容を個人ごとに書類を作成をする	9ヶ月
2	13	・日々の業務に追われて、研修の機会が少ない	・職員がスキルアップ出来る体制を整えていく	・気軽に参加できるオンラインによる研修を充実させる ・希望する研修をスムーズに受けれる勤務体制を整えていく	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。